

2022年度 ERSS 画面変更等を伴う工事一覧

2022年度における、各事業者のERSSの画面変更を伴う工事は以下の通り。原子力規制庁殿における作業等も発生するため、今後の進め方等について調整させて頂きたい。

会社	内 容
東北	◎新規制を踏まえたERSS画面作成 ・2023年度上期に伝送開始予定のため、2022年度に女川2号を作成いただきたい。(再稼働予定プラント) (DPLについては、別途規制庁殿と調整)
東京	◎新規制を踏まえたERSS画面作成 ・2022年度に柏崎刈羽原子力発電所7号機を作成いただきたい。 ・2023年度に柏崎刈羽原子力発電所6号機および福島第一原子力発電所共用プールを作成いただきたい。 (DPL、画面については別途規制庁殿と調整)
関西	○高浜3, 4号機 要請文に基づくDPL追加 ・調整済DPL (直流母線電圧の追加のみ) から変更無し。 【準備完了】 高浜3号機: 2022年9月頃 高浜4号機: 2022年9月頃 ○M3、T1、T2 SG給水ラインの画面イメージ変更 (規制庁殿より変更お申し出の案件) ・系統図と画面イメージの不整合解消 【準備完了】 2022年度訓練迄に ○Web-SPDSのブラウザ変更 ・ <input type="text" value="機微情報のため開示不可"/> ブラウザ変更 【準備完了】 当社準備完了は最速2022年度中。 但し、規制庁殿側の準備完了次第伝送開始とする。 (規制庁殿側の準備整うまでは、 <input type="text" value="機微情報のため開示不可"/> にて伝送) (ブラウザは <input type="text" value="機微情報のため開示不可"/> を予定)
中国	◎新規制を踏まえたERSS画面作成 ・2023年3月に伝送開始予定のため、2022年度に島根2号機を作成いただきたい。(再稼働予定プラント) (DPLについては、別途規制庁殿と調整)

以 上